

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	帝王切開術後の疼痛管理の実際について
研究責任者	C5 病棟 池田 千夏、青島 友香、園部 彩乃
研究実施体制	聖隷浜松病院
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ~ 2022年 7月 31日
対象者	当院で選択的帝王切開術を脊髄くも膜下麻酔で受け、術後に帝王切開クリニカルパスを使用した患者(妊娠高血圧症候群帝王切開術クリニカルパス対象者、早産、多胎、MFICU 帰室転棟患者は除く)
研究の意義・目的	【目的】 帝王切開術帰室後24時間までの鎮痛薬の使用状況を明らかにする 【意義】 帝王切開術後の疼痛管理の実際を明らかにし、適切な疼痛管理を行うことができる
研究の方法	帰室後 24 時間までのアセリオ注射液、カロナール錠、ロキソプロフェン Na 錠、ジクロフェナク坐剤、トラマール注射液、トアラセット錠の使用回数と NRS スコアをデータ収集し、鎮痛薬の使用状況と実際の疼痛コントロールの状況の実態を調査し、適切な疼痛コントロールの元での離床を検討していきたい。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 C5 病棟 (氏名) 園部 彩乃 TEL:053-474-2222(代表) C5 病棟 9:00~17:00 平日